

【研究概要】

超音波内視鏡（EUS）インターベンション治療は閉塞性黄疸に有用であり、経皮経肝胆道ドレナージ（PTBD）や ERCP と合わせて胆道疾患の新しい治療法として注目されている。今回の術後再建腸管の胆道疾患について近年注目を浴びている EUS インターベンション治療とバルーン内視鏡下 ERCP を比較し、その有用性と安全性、治療成績を検討する。